

## 【第1号議案】 令和4年度事業報告(案)及び決算(案)について

### 〔事業報告〕

(公社)鹿児島県工業倶楽部は、異業種間の交流推進や、産学官のネットワーク化による企業の事業展開につながる支援、知的財産権に関する経営課題や経営戦略を一元的に受け入れる「知財総合支援窓口」での相談対応、さらには、工農水産連携による農林水産業や食品産業の成長・発展への支援など、本県産業の振興や地域経済の発展に貢献することを目的としている。

令和4年度の活動は、一昨年度・昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による大きな影響を受けた。工業倶楽部では、このかつてない環境変化に対し、各企業が現状を打破し、新分野展開など事業の再構築や、企業価値を高めることに貢献する情報提供を行うとともに、各委員会、研究会等では、会員が相互にプラスの利益を生み出すビジネスの多様なつながりを生み出す契機となるようなセミナーを開催した。テーマは、ポストコロナに向けたデジタル化の推進、SDGs、工農水産連携など企業の新たな挑戦を支援する内容で展開した。

11月には鹿児島大学と主催する「第12回食と健康に関するシンポジウム」を開催し、「健康長寿に効く腸活とかごしまの食」をテーマとして、腸内細菌研究の第一人者である京都府立医科大学の内藤教授による「健康長寿を延ばす食と腸内細菌の関係」を基調講演として、また、地元鹿児島の食材の持つ機能等について、4名の地元講師に講演をいただき、腸活を考え、地元食材を改めて見直すべく情報発信を図った。

また、農業分野へのアプローチに加え、新たに、水産分野との連携を目指すべく工農水産連携研究会において、「水産連携セミナー」を開催するなど新たな分野への取組促進を図った。

なお、一部の取組については、「ウェブ会議」の活用を図った。

年2回発行している会報誌については、会員企業以外への周知を図るべく、新たに、鹿児島銀行の本・支店の待合スペースに置いていただくこととなった。

さらに、鹿児島大学や国、県、県工業技術センター、(公財)かごしま産業支援センター、鹿児島工業高等専門学校、ベンチャープラザ鹿児島二水会等との連携強化を進め、産学官で交流とネットワーク化を図ることで、それぞれが持つ「知」の集積を異分野での活用の場に広げ、会員企業の新たな事業展開につながる場の提供に促進している。

## [主要事業]

### 1 理事会

- (1) 令和3年度決算に係る監事監査(4/26)
- (2) 第1回正副会長会及び理事会の開催(4/28)
  - ① 令和3年度事業報告案及び決算案について
  - ② 役員改選について
  - ③ 令和4年度通常総会について
- (3) 第2回正副会長会及び第2回理事会を開催(6/1)  
会長及び副会長の選出について
- (4) 第3回正副会長会及び第3回理事会を開催(10/28)
  - ① 入会の承認について
  - ② 新年大会について
  - ③ 研究会の名称変更について  
(報告事項)
    - ①職務執行状況報告について
    - ②「第12回食と健康に関するシンポジウム」について
    - ③「第82回ベンチャープラザ鹿児島『二水会』」について
- (5) 第4回正副会長会及び第4回理事会を開催(3/28)
  - ① 入会の承認について
  - ② 令和5年度事業計画及び収支予算について
  - ③ 令和5年度総会について
  - ④ 産業会館廃止に伴う事務所の移転について

### 2 総会(6/1) 城山ホテル鹿児島

- ① 令和3年度事業報告及び決算の承認について
- ② 役員改選について
- ③ 令和4年度事業計画及び予算について
- ④ 講演会  
演題「地域の中小企業等の『稼ぐ力』の創出・向上について」  
講師 鹿児島県商工労働水産部長 平林 孝之氏
- ⑤ プレゼンテーション
  - ・吉元 寧氏((株)サナス開発研究部)  
「サナス型食品リサイクルループの実現に向けて～サツマイモ基腐病に対する取り組み等について～」
  - ・門 久義氏(地域資源活用プラザ会長(鹿児島大学名誉教授))  
「鹿児島大学と地元企業との連携事項」

- ・村田 秀博氏（上海金天知識産権代理有限公司日本事務所長）  
「海外進出支援について 鹿児島国際化促進、海外販路拡大を目指して！」

### 3 第12回食と健康に関するシンポジウム

『健康長寿に効く腸活とかごしまの食』

- (1)日 時 令和4年11月22日(火)
- (2)場 所 鹿児島大学 稲盛会館 キミ&ケサ メモリアルホール
- (3)主 催 (公社)鹿児島県工業倶楽部、鹿児島大学産学・地域共創センター
- (4)内 容

基調講演：健康寿命を延ばす食と腸内細菌の関係

京都府立医科大学 大学院生体免疫栄養学 教授 内藤 裕二氏

講演1 鹿児島の暮らしに根差した郷土料理の力

NPO法人霧島食育研究会 理事長 千葉 しのぶ氏

講演2 GABAが豊富な伝統食～「山川漬」の秘密

鹿児島県工業技術センター 食品・化学部部長 安藤 義則氏

講演3 美味しいだけじゃない！鹿児島の食肉パワー!!

鹿児島大学 農学部 教授 大塚 彰氏

講演4 高機能・美味なかごしま茶を創る

鹿児島大学 農学部 教授 侯 徳興氏

- (5)参加人数 240名(うちオンライン140名)
- (6)後 援 九州経済産業局、鹿児島県、(独法)中小企業基盤整備機構南九事務局、(公財)かごしま産業支援センター、鹿児島市 ほか

### 4 知財総合支援窓口について

(1)令和4年度鹿児島県知財総合支援窓口の支援件数

支援項目 計画と実績	相談支援件数 合計 A	新規相談件数 (Aの内数)	普及啓発の 訪問企業数	臨時窓口の開設 (県工業技術センター等)	
				本 土	離 島
年間計画 (件)	2, 100	350	400	40回	12回
3月末実績 (件)	2, 403	461	565	55回	14回
進捗率 (%)	114	132	141	138	117

(2) 中小企業支援機関担当者連絡会議開催 (7/28, 3/17)

- ・九州経済産業局、I N P I T、県内の中小企業支援機関が出席し、中小企業の知的財産に関する事業、海外展開等に対する支援事例や実施事業について情報交換を行い、今後の連携支援の検討及び支援の高度化を図った。
- ・連絡会議とは別に、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、県産業支援センター、J E T R O など個別に意見交換を行った。(4月～)

(3) 新聞への広告掲載 (知財の必要性のPR)

知財に親しみを持ってもらうため、漫画で記事の掲載を行った。

## 5 第 82、83 回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

新商品・サービス等の展開に当たって、業務提携先や販売先の確保、資金面のサポートなどの橋渡しの場を提供し、企業発展をサポートする。(主催：(公社)鹿児島県工業倶楽部、(公財)かごしま産業支援センター、(一社)九州ニュービジネス協議会鹿児島地域委員会)

(1) 第 82 回 (令和 4 年 11 月 9 日 (水)) ホテル・レクストン鹿児島

・ビジネスプラン発表

① ファーマーズサポート(株)(鹿児島市)

画像の AI 解析技術を用いたスマート農業システムの提供

② (株) アイズ・カンパニー(奄美市)

競技用ウェアからトータルスポーツサポート事業戦略について

③ (株) システムビジョン(鹿児島市)

AI カメラを活用した外観検査のシステム構築で生産性向上、経費削減

(2) 第 83 回 (令和 5 年 2 月 8 日 (水)) ホテル・レクストン鹿児島

・ビジネスプラン発表

① (株) サナス

糖含有珪藻土を活用した持続可能な農業技術の実現に向けて

② Deep Focus

革新的パターンでゴルフのもう一つの新しい景色を！

③ AMI 株式会社

心音図検査装置の紹介と遠隔医療の取組み

他

## 6 プラザ等の活動

異業種交流を旨とする当倶楽部の中心的活動であり、グループごとに自発的に例会を開催し、講演、情報交換などを実施。

プラザ、部会、委員会の実績は別紙のとおり

## 7 会報の発行

### ① 第70号 (2022年7月)

(内容)総会、環境問題、新理事紹介、九州発明表彰、SDGs

### ② 第71号 (2023年2月)

(内容)新年大会、活動(研究会、プラザ)、私と工業倶楽部、新会員情報

・鹿児島国体HPとバーコードでリンク

・今回より鹿児島銀行本・支店の窓口に1部設置(今後継続)

## 8 その他関連事業

### (1) 鹿児島大学との連携(工業倶楽部と鹿児島大学は包括連携協定締結)

・食と健康に関するシンポジウム(再掲)

・大学地域コンソーシアム鹿児島 地域連携・就業部会

・鹿児島大学工業倶楽部賞(令和4年度2名)

牧野暁世(鹿児島大学理工学研究科総合理工学専攻3年)

「景観まちづくりに向けた色彩計画に関する景観施策の展開のあり方の研究」

立尾清悟(鹿児島大学理工学研究科総合理工学専攻3年)

「成人T細胞白血病(ATL)に対する新規治療法の開発の研究」

### (2) 県教育庁との連携(インターンシップ事業講師派遣)

小中学校への会員企業(登録)による講師派遣

①日 時 令和5年2月9日(木) 14:05~15:40

②場 所 日置市立上市来中学校(1~2年)

③テーマ 「人は生まれたときから人生の経営者」

④講 師 地方産業経営研究所 田上康朗

### (3) NPO法人鹿児島デザイン協会との連携

「かごしまデザインフェア2023」

①日 時 令和5年2月17日(金)~2月20日(日)

②場 所 かごしま県民交流センター

◇ 活動実施状況

令和4年 4月 8日	八日会を開催し、情報交換を実施
25日	84プラザを開催し、「企業経営とSDGs」と題して、経済産業省九州経済産業局総務企画部企画調整課 調査官 坂本 武史氏が講演 併せて同課平川課長より「事業再構築補助金」について紹介
5月24日	県商工労働水産部長、県教育長、鹿児島労働局長が事務局を訪問し、会長に対し、「来春卒業予定の高校生の県内就職促進に向けた要望書」を提出・要請
6月 1日	令和4年度 通常総会・理事会を城山ホテル鹿児島「ルビー」で開催 令和3年度の事業報告及び収支決算、役員改選、並びに令和4年度事業計画及び収支予算(案)等について審議を行い承認・可決された。 ・講演 「地域の中小企業等の「稼ぐ力」の創出・向上について」と題し、鹿児島県商工労働水産部長 平林 孝之氏が講演 ・プレゼンテーション 吉元 寧氏((株)サナス開発研究部)による「サナス型食品リサイクルループの実現に向けて～サツマイモ基腐病に対する取り組み等について～」、門久義氏(地域資源活用プラザ会長(鹿児島大学名誉教授))による「鹿児島大学と地元企業との連携事項」について、村田 秀博氏(上海金天知識産権代理有限公司日本事務所長)による「海外進出支援について 鹿児島の国際化促進、海外販路拡大を目指して!」と題して発表が行われた。 ※ コロナ禍により交流パーティは中止(弁当)
8日	八日会を開催し、情報交換を実施
15日	「食と健康に関するシンポジウム」打ち合わせ(第1回)
27日	「中小企業DX支援プラットフォーム連絡会議」参加(若手経営者プラザ)
27日	84プラザを開催し、「城山ホテル鹿児島のSDGs全員参加の挑戦」と題して、城山観光(株) SDGs推進室長 安川 あかね氏が講演
7月 5日	「食と健康に関するシンポジウム」打ち合わせ(第2回)
8日	八日会を開催し、情報交換を実施
28日	中小企業支援機関連携会議を開催し、関係機関における中小企業等に対する支援計画等について、情報交換を実施
8月 8日	八日会を開催し、情報交換を実施
9日	正副会長会議を開催
18日	「食と健康に関するシンポジウム」に関する打ち合わせ(第3回)
19日	「かごしまデザインフェア」実行委員会(第1回)
9月 7日	「かごしまデザインフェア」実行委員会(第2回)
8日	二水会開催に係る産業支援センター等との打ち合わせ(発表企業選定)

8日	八日会を開催し、情報交換を実施
9日	「水工連携セミナー」開催に向けた打ち合わせ（鹿児島県水産振興課）
13日	「食と健康に関するシンポジウム」に関する打ち合わせ（第4回）
18日	二水会企業発表リハーサル（第1回）
21日	二水会企業発表リハーサル（第2回）
22日	「水工連携セミナー」開催に向けた打ち合わせ（鹿児島県水産技術開発センター）
28日	知財関連の連携について、一般社団法人鹿児島県銀行協会と打ち合わせ
28日	84プラザを開催し「(株)ウィズとSDGs」と題して、(株)ウィズ鹿児島 代表取締役 久保田 吉信氏が講演
10月 7日	八日会を開催し、情報交換を実施
18日	二水会企業発表リハーサル（第3回）
20日	「かごしまデザインフェア」実行委員会（第3回）
21日	「水工連携セミナー」開催に向けた打ち合わせ（鹿児島大学水産学部）
21日	二水会企業発表リハーサル（第4回）
28日	正副会長委・理事会を開催し、上期の職務状況報告、また新規入会、新年大会、研究会の名称変更（「工農連携研究会」→「工農水産連携研究会」）を審議し、承認された。  県議会産業経済委員会、県商工労働水産部、工業倶楽部の合同懇談会を開催（7県議出席）
11月 7日	八日会を開催し、情報交換を実施
9日	「第82回ベンチャープラザ鹿児島二水会」をホテル・レクストン鹿児島で開催し、会員企業の(株)システムビジョンほか2社が発表
22日	「第12回食と健康に関するシンポジウム」を鹿児島大学稲盛会館 キミ&ケサ メモリアルホールで開催 「健康長寿に効く腸活とかごしまの食」をメインテーマとして、5つの講演会を開催した。 基調講演：健康寿命を延ばす食と腸内細菌の関係 京都府立医科大学 大学院医学研究科生体免疫栄養学 教授 内藤 裕二 講演1 鹿児島の暮らしに根差した郷土料理の力 NPO法人霧島食育研究会 理事長 千葉 しのぶ 講演2 GABAが豊富な伝統食～「山川漬」の秘密 鹿児島県工業技術センター 食品・化学部部長 安藤 義則 講演3 美味しいだけじゃない！鹿児島の食肉パワー!! 鹿児島大学 農学部 教授 大塚 彰 講演4 高機能・美味なかごしま茶を創る 鹿児島大学 農学部 教授 侯 徳興  モデレーター：鹿児島大学 企画・社会連携担当理事 岩井 久
12月 7日	84プラザを開催し「遠隔医療、オンライン診療モデル等への取組」と題して、AMI(株) 事業企画部 執行役員 吉永 拓真氏が講演

8日	八日会を開催し、情報交換を実施
13日	正副会長会を開催
22日	<p>水工連携セミナーをかごしま県民交流センター 大会議室で開催</p> <p>「水産業の新展開に向けて-スマート水産業、養殖の視点から-」をテーマに、3名の講師によるセミナーを実施</p> <p>特別講演：魚類養殖業の産業原理と新技術の可能性 鹿兒島大学水産学部 教授 佐野 雅昭</p> <p>講演1 スマート水産業の展開について 水産庁増殖推進部研究指導課（スマート水産業担当） 課長補佐 金子貴臣</p> <p>講演2 鹿兒島県における養殖業の現状 鹿兒島県商工労働水産部水産振興課 技術補佐 徳永 成光</p>
1月 5日	官公庁等への年始あいさつ（知事・副知事、鹿大学長 ほか）
19日	二水会企業発表リハーサル（第5回）
24日	二水会企業発表リハーサル（第6回）
27日	<p>貿易部会、食産部会合同例会をマークメイザン ユーティリティスタジオで開催</p> <p>講演1. 世界の米粉事情～ドイツの事情を中心に～ 小城製粉(株)取締役 KOMEKO GmbH（ドイツ法人） 小城 吉輝</p> <p>講演2. アフリカにおける25年～暮らし・人・文化・業務～ 鹿兒島県JICA派遣専門家連絡会会長 稲見 廣政</p>
31日	<p>令和5年新年大会を城山ホテル鹿兒島「クリスタルガーデン」で開催</p> <p>「鹿兒島の中小企業の輸出促進策」と題し、九州経済産業局国際部長 藤原晋一氏が講演</p> <p>プレゼンテーションとして、四元重美氏(NPO法人マンガプロジェクト鹿兒島 理事長)による「無関心の客を魅了する漫画のチカラ」について、(株)ネクシィーズによる「設備投資支援を通じSDGsに貢献」について、(株)ボルテックスによる「『区分オフィス』による財務戦略」についてによる発表が行われた。</p> <p>交流パーティを開催（知事ほか出席）</p>
2月 7日	「九州各県工業団体事務局連絡会議」出席（沖縄開催）し、各県と意見交換を行った。
2月 8日	第83回ベンチャープラザ鹿兒島二水会」をホテル・レクストン鹿兒島で開催し、会員企業の(株)サナスほか2社が発表
9日	八日会を開催し、情報交換を実施
17日	<p>「かごしまデザインフェア」を開催（19日まで）</p> <p>NPO法人鹿兒島デザイン協会、県と連携して県民交流センターで開催</p>
20日	84プラザを開催し「JALふるさとプロジェクトへの取組」と題して、日本航空(株)鹿兒島支店長 久見木大介氏が講演

22日	「農業分野の知的財産」研修・情報交換会を開催 農業の「育成者権」の専門家である（公社）農林水産・食品産業技術振興協会イノベーション事業部 轟木良則氏を招き、鹿児島県農業開発総合センターにおいて、農業技術者を対象とした研修会を開催した。
3月 1日	産業支援コーディネーター等連絡会議出席（鹿児島大学）
8日	八日会を開催し、情報交換を実施
9日	宮崎銀行ふるさと振興助成事業表彰式出席（宮崎市）
13日	大学地域コンソーシアム鹿児島地域連携・就業部会出席（オンライン）
16日	令和4年度鹿児島県工業倶楽部賞受賞者激励会を実施
17日	中小企業支援機関連携会議を開催し、関係機関における中小企業等に対する支援計画等について、情報交換を実施
28日	正副会長会・理事会を開催し、令和5年度予算について審議し、承認された。

◇各種会合等一覧表

月	総会・理事会 正副会長会	委員会等	プラザ・部会・研究会・講演会等	計
令和 4年 4	正副会長会 理事会		八日会、84プラザ	4
5				—
6	正副会長会 通常総会 理事会	特命委員会	八日会、84プラザ	6
7		特命委員会 総務・広報委員会	八日会、中小企業支援機関連携会議	4
8	正副会長会	特命委員会	八日会	3
9		特命委員会	八日会、84プラザ	3
10	正副会長会 理事会	渉外委員会	八日会	4
11		特命委員会	八日会、ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」、 「第12回食と健康に関するシンポジウム」	4
12	正副会長会	事業委員会	84プラザ、八日会、水工連携セミナー(重複)	4
令和 5年 1		渉外委員会	貿易部会、食産業部会、新年大会	4
2		総務・広報委員会	八日会、ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」、 令和4年度九州各県工業団体事務局連絡会議 (沖縄県)、84プラザ、工農連携研究会(「農 業分野の知的財産」研修・情報交換会)	6
3	正副会長会 理事会	総務・広報委員会	中小企業支援機関連携会議	4

◇ 各委員会活動実績

委員会名	月 日	内 容	場 所
総務・広報委員会	7月	会報No. 70号を作成・発送	鹿児島県産業会館
	2月	会報No. 71号を作成・発送（本号より、新たに、鹿児島銀行の本・支店の待合スペースに1部設置）	鹿児島県産業会館
	3月	宮崎銀行ふるさと振興助成事業表彰式出席	宮崎市
渉外委員会	10月28日	県議会産業経済委員会、県商工労働水産部、工業倶楽部の合同懇談会を開催	ホテル中原別荘
	1月31日	新年大会において交流パーティを開催	城山ホテル鹿児島
特命委員会	6月15日	食と健康に関するシンポジウム 第1回 打合せ	鹿児島大学
	7月 5日	食と健康に関するシンポジウム 第2回 打合せ	鹿児島大学
	8月18日	食と健康に関するシンポジウム 第3回打合せ	鹿児島大学
	9月13日	食と健康に関するシンポジウム 第4回 打合せ	鹿児島大学
	11月22日	食と健康に関するシンポジウムを開催	鹿児島大学
事業委員会	12月22日	水工連携セミナーを開催	県民交流センター

◇ 各部会活動実績

部会名	月 日	内 容	場 所
貿易部会・食産業部会	1月27日	<p>(1) 講演「世界の米粉事情～ドイツの事情を中心に～」 講師 小城製粉(株)取締役 KOMEKO GmbH（ドイツ法人） 小城 吉輝氏</p> <p>(2) 講演「アフリカにおける25年～暮らし・人・文化・業務～」 講師 鹿児島県JICA派遣専門家連絡会 会長 稲見 廣政氏</p>	マークメイザン

◇ プラザ活動実績

プラザ名	月 日	内 容	場 所
八日会	4月 8日	近況報告、情報交換	ザロイヤルホテル
	6月 8日	近況報告、情報交換	ルクソン鹿児島
	7月 8日	近況報告、情報交換	鹿児島大 ヴェン・マルシェ
	8月 8日	近況報告、情報交換	HIGH LINE
	9月 8日	近況報告、情報交換	ザロイヤルホテル
	10月 7日	近況報告、情報交換	城山ホテル ホルト
	11月 7日	近況報告、情報交換	城山ホテル ホルト
	12月 8日	近況報告、情報交換	城山ホテル ホルト
	2月 9日	近況報告、情報交換	城山ホテル ホルト
84 プラザ	4月25日	(1) 講演「企業経営とSDGs」 講師 経済産業省九州経済産業局総務企画部 企画調整課 調査官 坂本 武史氏 (2) 紹介「事業再構築補助金について」 同課 平川企画調整課長	マークメイザン
	6月27日	(1) 講演「城山ホテル鹿児島のSDGs全員参加の 挑戦」 講師 城山観光(株) SDGs推進室長 安川 あかね氏 (2) 質疑応答	マークメイザン
	9月28日	(1) 講演「(株)ウィズ鹿児島で取り組むSDGs」 講師 株式会社ウィズ鹿児島 代表取締役 久保田 吉信氏 (2) 質疑応答	マークメイザン
	12月 7日	(1) 講演「遠隔医療、オンライン診療モデル等への 取組」 講師 AMI株式会社 事業企画部 執行役員 吉永 拓真氏 (2) 質疑応答	マークメイザン

84 プラザ	2月20日	(1) 講演「JALふるさとプロジェクトへの取組」 講師 日本航空(株)鹿児島支店 支店長 久見木 大介氏 (2) 質疑応答	マークメイザン
若手経営者 プラザ	6月27日	県の主催する「中小企業DX支援プラットフォーム連絡会議」に会長が参加（オンライン）	マークメイザン

#### ◇ 研究会活動実績

研究会名	月 日	内 容	場 所
工農水産 連携研究会	12月22日	水産連携セミナーを開催  「水産業の新展開に向けて-スマート水産業、養殖の視点から」をテーマに、セミナーを実施  特別講演：魚類養殖業の産業原理と新技術の可能性 鹿児島大学水産学部 教授 佐野 雅昭氏 講演1 スマート水産業の展開について 水産庁増殖推進部研究指導課 課長補佐 金子 貴臣氏 講演2 鹿児島県における養殖業の現状 鹿児島県商工労働水産部水産振興課 技術補佐 徳永 成光氏	かごしま 県民交流 センター 大会議室
	2月22日	「農業分野の知的財産」研修・情報交換会を開催  農業の「育成者権」と知財の相違点を中心に、(公社)農林水産・食品産業技術振興協会イノベーション事業部 轟木良則氏を招き、鹿児島県農業開発総合センターにおいて、農業技術者を対象とした研修会を開催した。	鹿児島県 農業開発総 合センター